

## 別府市で温泉一斉調査

温泉資源の現状を把握するの場で、温泉水の温度や電気伝導度などを測定し、サンプル日、市内の源泉56カ所を対象を採取した。調査に協力した「せー」の測ろうー別光町の毛井寿彦さん(82)は「将来の資源管理が気になる」と話した。結果速報では、1回市民も多いのではないかと。この目の昨年比去年、全体的に大うした調査はいい取り組みだ

### 源泉56カ所の現状把握

大きな変化は見られなかったと思う」と話していた。今後、詳細な分析を進め、インターネットで公開することになっている。

調査には約50人が参加。11月に分かれ、市営温泉や共同温泉、旅館・ホテル、病院、個人宅などの源泉を訪問。その



温泉の成分を調べる参加者―別府市光町

機関法人・総合地球環境学研究所などが共同で実施。継続的な調査でデータを蓄積し、温泉資源の適正管理につなげ